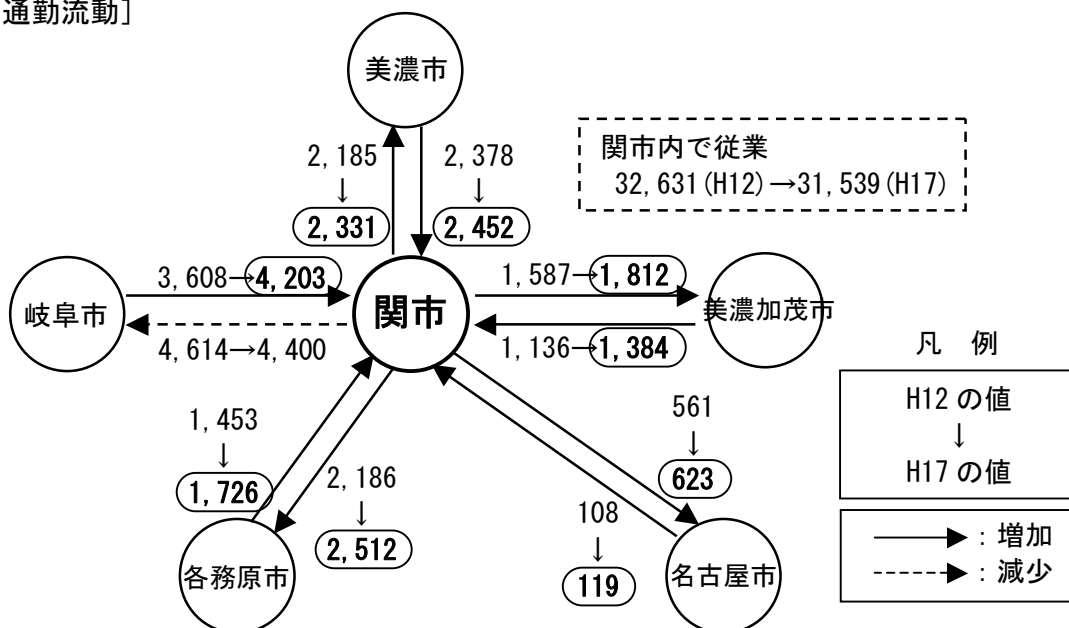


(2) 都市間流動の状況

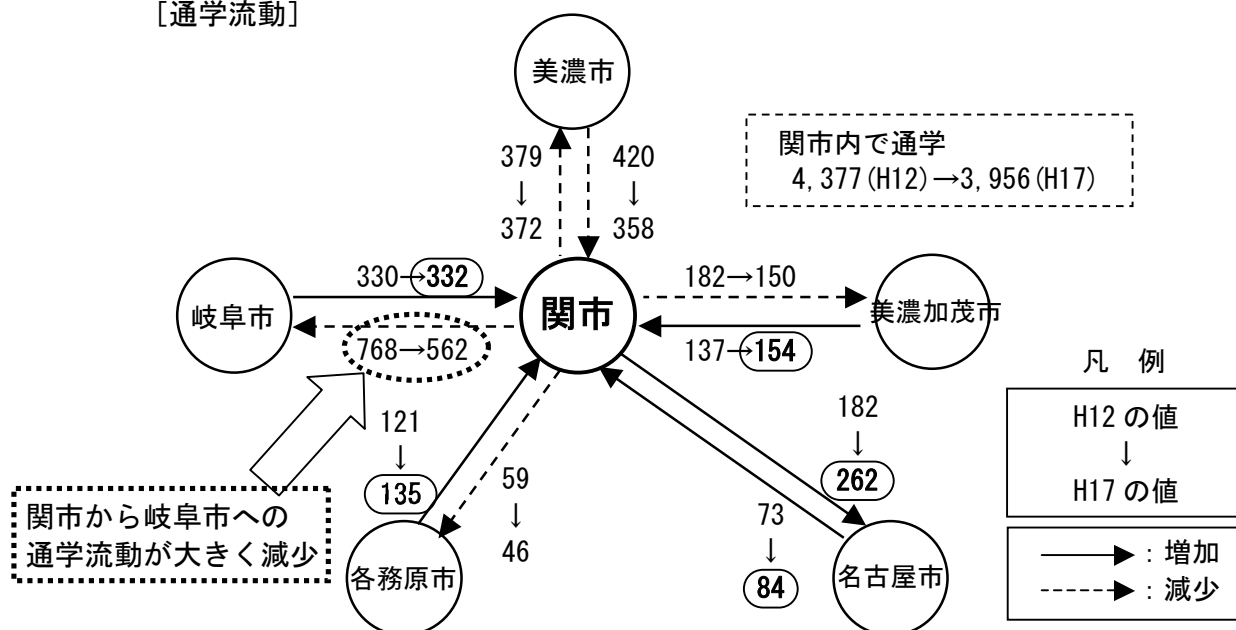
通勤・通学流動

- ・ 関市からの通勤先は岐阜市が最も多いが、近年の通勤流動の変化を見ると減少している。逆に岐阜市から関市への通勤流動は増加している。
- ・ 関市からの通学先も岐阜市は多いが、関市から岐阜市への通学者が大きく減少しており、岐阜市の求心力の低下が見られる。

[通勤流動]



[通学流動]



※関市は合併後の範囲で集計 (H17.2 合併)
 ※岐阜市は旧市で集計 (H18.1.1 柳津町と合併)

出典：国勢調査

図1-6 通勤・通学流動